

日本聖公会
大阪教区教務局
〒545-0053
大阪市阿倍野区
松崎町2-1-8
TEL 06-6621-2179
FAX 06-6621-3097
発行責任者
教務局長 司祭 原田光雄

〈HP〉 <http://www.nskk.org/osaka/index.htm> 〈e-mail〉 office.osaka@nsk.org

第441号 2015年2月22日発行

「衣を裂くのではなく
お前たちの心を引き裂け。
あなたたちの神、主に立ち
帰れ。」(ヨエル2・13)。

わたしたちは大齋始日に、
いつかは塵に帰る自分の
ことを覚え、額に灰を塗り、
懺悔の祈りを献げます。し
かし、多くの人々は四十日
四十夜を過ごしたにもかか



わらず、何も変わらず変わ
れない自分のことに気づき
がっかりする場合があります。
それは主の受難と死
を聞いても、心が動かない
わたしたちの頑なな心が一
つの原因ですが、真の懺悔
の意味をよく分らないか
らでもあります。

キリスト教において悔い

改めとは単に過ぎし日の
自分の道徳的な過ちや非倫
理的な行為を赦されるため、
神さまのみにひざまずく
ことではありません。神の
子たちはすでに主の愛と血
によって赦されたからで
す(マタイ26・28)。従って、
大齋節に「悔い改める」と
いうのは神にかたどって創
られたにもかかわらず、肉

悔い改めとは

神さまの懐に戻ることに

司祭 フランシス 趙 ジョンピル

の欲望や恨みによっていつ
の間にか神さまの愛から離
れている自分のことに気づ
き、愛である神さまの懐に
戻ることを意味します。す
なわち、魂の病める人が神
さまの懐に戻り、もう一度
主の愛と慈悲の心で近隣と
世間を眺めることができる
霊的な回復を意味します。

ですから、大齋節の期間、
神の子たちは黙想と祈りを
通して他人と自分のことを
赦します。そして、今まで
わたしが神さまに近づいて
行かないように、わたしを
縛りつけてきた憎しみと自
責の念の束縛から離れ、神
さまの懐に戻ります。この
ように神さまの愛の中で、
み心に適う神の子に新たに
生まれ変わ
る過程を

「悔い改め」
または「回
心」と言い
ます。

人は神さ
まから遠ざかれば遠ざかる
ほど自分の魂が病んでいる
ことを感じられないもので
す。しかし、使徒聖パウロ
さえ「わたしは、その罪人
の中で最たる者です。」(1
テモテ1・15)と告白した
ように、わたしたち皆は主
のみ前では病者なのです。
その事実を謙虚に受け入れ
るとき、わたしたちの病ん

でいる魂は主の恵みによつ
て癒され始めます。

わたしたちが山を動かす
ほどの完全な信仰を持って
いようとも、教会のために
人生を献げているとしても、
愛がなければ、無に等しい
ことです(1コリント13・
2)。わたしたちはこの世
で愛を学び、分かち合うた
めに遣わされた者であるこ
とを忘れてはなりません。
どうか、「神に近づきなさい。
そうすれば、神は近づいて
くださいます。」(ヤコブ4・
8)。そしてあまり多くの
ことに心を奪われないよう
に気をつけてください。こ
の世でわたしたちに与えら
れた時間はあまりにも足り
ないからです。今年の大齋
節も神さまとの関係の回復
を通して恵み豊かな大齋節
を過ごされますようにお祈
りいたします。
(チョウ ジョンピル・恵我
之荘聖マタイ教会牧師)



松岡司祭がメッセージ

1月17日(土)、時折、冷たい雨風が吹く中、20年前、阪神・淡路大震災で全壊した西宮聖ペテロ教会は、同じ地に復興した礼拝堂、会館において追悼の祈りをささげた。当時の牧師松岡虔一司祭をお招きし、また、幼稚園卒園児のお母さんや教区復興支援活動に尽力してくださった宇野徹主教をはじめ、教区内司祭、信徒、当教会信徒、計87人が出席した。

礼拝堂での追悼の祈りは、「しあわせ運べるように」をピアノが奏でる中、20年前の回顧朗読、祭壇前に20人が献燈(右下の写真)。優しく輝くその灯火の中で、松岡司祭は、当時、瓦礫の中で礼拝を守り続けた時から賛美してきた聖歌520番から、「いつくしみ深き主の手にひかれて、この世の旅路を歩むぞうれしき」―私たちは人生の旅人である。永久にこの世に留まることはできない。でも、私たちは、「主イエス」の手にひかれて歩んでいる。「深き闇路にも、荒き海路にも、主は共にまして心は安けし」―大地震は旅路に立ちふさがった深

き闇路であったが、私たちは「主の手」に引かれて、建物の復興、人的復興、教勢の回復に一致団結して勇気をもって歩みました、と心温まるメッセージをくださった。続いて、千松清美司祭が、その後も続く自然災害の犠牲者を憶えて祈りをささげ、全会衆で唱和。礼拝後、会館で温かいおぜんざいを食べながら、歓談の時を持つことができた。私たちがひとりひとりの人生の旅路には、主イエス様が、変わらぬ愛をもって、どんな時も手を引いてともに歩んでくださる。だから、心配しないでいいのだよ。この集いの終わりまで優しい神様のみ声に包まれたひとときでした。主に感謝。(おおだん るみこ・西宮聖ペテロ教会信徒)

阪神・淡路大震災20周年

西宮聖ペテロ教会で追悼の祈り

ドルカス 大段 るみ子



大齋節黙想集の最終版 「み言葉と共に B年」出版にあたって



主の平和がありますように。日本聖公会大阪教区恵我之荘聖マタイ教会は2013年、創立50周年を迎えるにあたり、み言葉の黙想を通してわたしたちの信仰生活がもっと豊かになりますように、との思いから日本初の大齋節の黙想集『み言葉と共にC年』を出版致しました。

そして読者たちの深く大きな愛とあたたかい応援に勇気づけられ、2014年度版 A年、そして今回は最終版である2015年度版 B年を出版致しました。

日本聖公会大阪教区 恵我之荘聖マタイ教会員一同

2015年度版 大齋節黙想集

「み言葉と共に B年」

著者 司祭 フランシス 趙 ジョンビル
A5判・120頁・定価1,000円(税込)

お問い合わせ 恵我之荘聖マタイ教会
Tel 072-953-5444 / Fax 072-921-2931

2015年度 「聖なる三日間」の礼拝

(聖木曜日) 4月2日(木) 午後4時30分
聖油聖別の聖餐式
(司祭接手の約束の更新・洗足)
司式・説教 サムエル 大西 修主教

(聖金曜日) 4月3日(金) 午後1時
教区聖金曜日礼拝(主の御苦しみの黙想と陪餐)
司式 サムエル 大西 修主教
説教 ジョイ 千松 清美司祭

4月3日(金) 午後6時30分
教区聖金曜日礼拝
司式 サムエル 大西 修主教
説教 ヤコブ 義平 雅夫司祭

(聖土曜日) 4月4日(土) 午後5時
聖土曜日礼拝
(復活のろうそくの祝福、洗礼の約束の更新)
司式 サムエル 大西 修主教
説教 ペテロ 岩城 聰司祭

日本聖公会大阪教区 主教座聖堂 川口基督教会

教区婦人会

被献日礼拝が聖贖主教会で

191人が集い、奥村司祭がメッセージ

マリヤ 井上 美津



説教者は奥村司祭

「生後40日目に、律法に従い神殿に献げられたイエスさま

は、生まれた時から貧しさの中に、試練を受けた方だからこそ、苦しみを受ける多くの人々を癒す事の出来る『私たち一人一人への救い主』である。125年前に私有財産を献げて創設した博愛社の小橋勝之助の信仰も、隣人愛の精神による献身的な働きと、先人たちの多くの祈りにより『主イエスさまが共に支えて下さる』の思いを持って歩まれた。私たちも謙虚さを持って新しい時代を共に歩み続けて行きたい」と、教会の牧師であり施設のチャプレンとして若々しく力強いメッセージを、出席者192人にあつく語られました。

この日の信施209,421円は、日本聖公会婦人会被献日献金に献げられ、宇野会長か

らの被献日献金活用申請についての説明は、「献げる」事の大切さをお知らせ下さいました。

午後からの講演会の前に、聖贖主教会婦人会の皆さまがご準備下さった昼食とお茶・お菓子を頂き、心も身体も温

められて再び礼拝堂に戻りました。
(いのうえ みつ・恵我之荘 聖マタイ教会信徒)

東日本大震災・小名浜ベースの活動報告
木村幸夫司祭の講演会で、被災地に思いを馳せる

被献日礼拝の後、午後1時から、木村幸夫司祭（小名浜聖テモテ支援センター現地責任者）による講演会が、聖贖主教会において大阪教区婦人会・教区宣教部との共催で開催された。これは東日本大震災から4年になろうとするなか、同司祭のお働きの報告を聞き、「今、私達にできることは何か？」を考えようと思われたもので、被献日礼拝の出席者と午後からの参加者合わせて217人が、被災地へ思いを馳せるひと時を持った。

京阪神3教区が中心となり日立聖アンデレ教会で始まった支援活動は、小名浜に拠点を移して以降、「いっしょに歩こう！プロジェクト」の一環として富岡町泉玉露と渡辺町屋野応急仮設住宅で「ほつ



スライドを横に報告する木村司祭

こりカフェ」などの形で継続されてきた。木村司祭は、御自身の定年退職と同時に、小名浜の支援センターおよび郡山聖ペテロ聖パウロ教会の主

日礼拝を担う専従者として現地に赴任（任期は本年5月末まで）。今に至るこの年月は、活動を通して神様がいかに歩まれたかを証しする時であった、と振り返られた。プロジェクトは2013年より「原発と放射能に関する特別プロジェクト」と位置づけられ、原発問題に苦しむ被災者に今後ともいかに寄り添っていくかがテーマとなっている。

講演では現地の状況がスライドで紹介され、高橋明子さんのピアノ伴奏で歌をいくつが共有。木村司祭を通して被災者に寄り添われた神様の温かな眼差しが感じられた。一方で司祭は、「一緒に歩む」ことの難しさにも触れられ、被災者への細かい配慮の必要性を指摘された。（編集部）



知覧の「ホテル館 富屋食堂」の前で

から、夢も楽しみも奪い... 大きな山場です。「若々しくて素敵なあの人たち...」

大宗連の研究集会 旧特攻基地知覧で思ったこと

司祭 ペテロ 竹林 徑一

12月4、5日、大宗連(同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議)の研究集会で、鹿児島県南九州市の知覧町へ、総勢32人で出掛けました。武家屋敷群と、陸軍の特攻基地で有名な所です。敗戦70年という時を目前に、戦争と平和の問題を肌で感じながら、改めて共に考えようという企画でした。11月7日には、事前

学習会を兼ねて、高倉健・田中裕子主演の映画「ホテル」を、四天王寺の一室で鑑賞したことが、気持ちの上でも良い備えになったと思います。知覧特攻平和会館や平和観音堂は二日目に行き、私には二度目の訪問でしたが、一日目に行った「ホテル館 富屋食堂」は初めてで、印象深いものがありました。出撃間近の隊員たちの母として慕われた「鳥濱トメ」さんが営んだ、木造二階建ての小さな食堂の建物が、復元されて資料館となっているのです。平和会館の展示を「公」とすれば、こちらは「私」の部分です。俳優の奈良岡朋子が映画で鳥濱トメ役を演じたのですが、トメの高齢引退の感謝会のシーンは、

取って、お国のために万歳万歳と言って、送り出したんよ。殺したんだよ。実の母親だったら、我が子に『死ね』とは言わんでしょ。どんなことがあっても、自分の身を捨てても子供を守るでしょう」と叫んで、泣き崩れる場面は、DVDで何度見ても胸が痛くなります。母のような感じで(後から思えば、あつかましくも)励まして送り出した自分を許せず、約50年後に赦しを乞う姿勢に、多くの不条理な死を目の前に見つめさせられて苦しんだことが、よく表現されていました。それは、特攻平和会館に展示されている多数の手紙・遺書・遺品・写真からもにじみ出て来る思いと、重なっているように感じました。教会でも、第二次世界大戦の経験・記憶を持っている人が残り少なくなり、語られるのを聞く機会は殆どありません。しかし、戦後70年を意識して、今年は各教会で経験者の語りに耳を傾け、資料を掘り起こしてみるのも意義があるのではないのでしょうか。私の牧する大阪聖ヨハネ教会は、

1945(昭和20)年6月7日の空襲で、赤レンガの聖堂等すべてを消失し、1950年12月まで以前の聖バルナバ病院礼拝堂に間借りして、再建を図った歴史を持っていません。その生き証人もいなく、女性伝道師の山上操先生も、昨夏103歳で天に召されました。もっと話を聞いておけばよかったとの後悔が大ですが、先に立たずです。

すと、より広い目で理解を深めることができます。同時に、現代の日本・世界・大阪の今の姿、問題点も感じ取ることができます。「人権」や「平和」というと、ややもすれば観念的抽象的な扱いをしがちですが、歴史を踏まえて具体的に捉え、共に考えることの大切さを、知覧で改めて学んだように思います。

記憶の生々しい時よりも、ある程度距離を置いて、自分たちの教会の歩みを見つめ直す (たけばやし けいいち・大宗連(同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議) 事務局長)

大阪教区子ども礼拝 キッズフェスティバル2015



春キッズ いのりって何だろう?

4月29日(水・休) 10:00(受付)~15:00 会場:川口基督教会

問い合わせ・参加申し込み

生涯学習委員会 子どもプロジェクト担当: 斎藤みち 電話 06-6854-8657 (石橋聖トマス教会) FAX 06-6621-3097 (教区事務所) Eメール kyoukukids@gmail.com 主催:大阪教区 宣教部生涯学習委員会

シリーズ聖公会関連施設紹介—⑥



社会福祉法人大阪婦人ホーム
子ロバ保育園

園長 岡部 明江

時代の変遷と共に少子高齢化に一層の拍車がかかり、家族や地域社会の変容を余儀なくされ、子どもへの影響として社会性の発達や自我の成長の問題が社会化しています。そのような子どもを取り巻く社会状況の中で、女性の保

護施設として100有余年「女性の人權」を問い続けてきた大阪婦人ホーム(理事長・荒川佐智子)は、100年の記念事業として2009年に子ロバ保育園を都島区に開園しました。キリスト教精神に基づき子どもの人權や主体性を尊重し、

一人ひとりがよく良く育つことを大切にしたい保育、また地域に根差し子育て支援に努力し、保護者の方々や地域の皆様と共に力を合わせ今後とも進めていきたいと思えます。開園して5年活もすつかり安定し、園庭には子どもの元気な声と笑顔が溢れています。そして、開園



当時よりエンジェルタイムと名付けて、キリスト様のお話を大好きな坂本真紀先生(大阪聖パウロ教会信徒)よりお聞きしています。様々な工夫をしてパペット(指人形)を使ったり製作を取り入れたりしながら、分かりやすくキリスト様のお話をしてくださいませ。子ロバ保育園の子ども

たちが、優しく暖かな気持ちで、生き生きと力強く自分の人生を歩いて行けるよう祈っております。子どもは宝、子どもは国の繁栄の未来、子どもは宝、子どもの笑顔がいつも輝いているような子ロバ保育園であり続けたいと思っております。皆様お近くにお越しの節はぜひお立ち寄りください。(おかべ あきえ)

〒534-0011 大阪市都島区高倉町 2-8-5
TEL. 06-6928-2822



別れに思う

2月から3月は進学、就職、転職、転勤などで引越しの時期とも重なり、別れの季節になります。考えてみますと、わたしたちの人生は日々別れの時と遭遇していると言えます。

2月か 慶二司祭、1月に名出 望司
ら3月は 祭と高野晃一主教を主のみもとにお送りし、この世における最後の別れの時を過ごしました。皆さんの中にも身近で親しい方との別れの時を持たれた方がいらっしゃるでしょう。主の弟子たちにとって、主キリストとの別れが決定的な意味を持ち、信仰が別れを通

して確かなものにされていったように、キリスト者にとっても、別れは人生における重要な転換点になります。弟子たちは主との別れを通して、目に見えないけれども主を信じて生きていく道を示されました。「わたしは、あなたをたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻って来る。しばらくすると、世はもうわたしを見なくなるが、あなたがたはわたしを見る。わたしが生きているので、

あなたがたも生きることになる。」(ヨハネ14:18、19) この御言葉の中に主の復活が語られ、わたしたちも主の復活の命のうちに生きる希望と約束が与えられています。事実、主の復活は死が終わりではないこと、死が新たな命への出発点であること、主がいつもわたしと共にいてくださることを保証しています。信仰の目をもって人と人との別れを見る時、その別れがより深く積極的な意味をもつ

てわたしたちに迫ってきます。生と死、そして時として深い悲しみを伴った別れを通して、本当の信仰と希望と愛が与えられることに気付かされます。今、わたしたちはあまりにもこの世的で古い人々との関わりに別れを告げ、主と共にある希望に満たされた、新しい関わりの中に生きる必要に迫られています。(主教サムエル大西 修)

特別寄稿

原発問題についての



10

日本聖公会・原発と放射能に関する特別問題プロジェクト

【10】原子力の平和利用はありうるのか

原発は原子核分裂エネルギーを利用して水蒸気を作り、発電機を回して電気を作っています。原子炉の構造は、燃料となるウラン235U(3〜5%に濃縮・棒状)、中性子を制御する制御棒(燃料棒の間に深く差し込むと多くの中性子を吸収するため核分裂を制御する)、冷却材(福島原発のような沸騰水型原発は原子炉内を冷却する水が直接発電機のタービンを回すため、汚染した水蒸気が原子炉格納容器外に出ますが、加圧水型原発は原子炉内を循環する一次冷却水と熱を格納器外に熱交換器を通じて持ち出すための二次冷却水)から出来ています。そして、この冷却水によってできた水蒸気によって発電機が回転し電気がつくられます。この発電は、枯渇する

化石燃料に不安をもつ人類に大きな夢を抱かせてきました。しかし放射性廃棄物の処理方法が解決されていない今、一旦事故がおおると、3・11のような大事故になり、現在と未来にわたって多くの人々が苦しむことになることを体験しています。日本のような地震国では、たとえ何重もの安全装置を備えても、様々な装置機器つなぎ目などが同時に破損する可能性がじゅうぶんにあることは素人でもわかります。

原爆と原発の燃料は共にウランまたはプルトニウムです。原発用にウラン濃縮している作業を繰り返せば、原爆用の90%以上の高濃縮ウランを作ることが出来ます。核分裂をゆっくりさせれば原爆、一瞬のうちにさせれば原爆です。原発の技術があれば原爆は作れるのです。原爆は持たないが、作る技術は持っている

いう日本の国策があるのでしよう。国家安全保障がそれで守れるのでしょうか。過去の多くの犠牲者の死を無駄にし

世界の窓

◎オーストラリアで宗教を超えた結束が叫ばれる

昨年の12月にオーストラリアで発生したイスラム過激派による立てこもり事件を契機に、

宗教指導者たちが共に集まり、テロによる暴力に対して反対する団結を誓い合った。立てこもり事件の犠牲者を悼むため、聖公会や合同教会などのキリスト教をはじめ、シーク教、イスラム、ヒンズー、仏教、ユダヤ教、バハイ共同体から200人以上が、オーストラリア南西部のパス・ウエスレー教会に集結し、信仰を超えた式典を挙行了。ま

ないためにも、殊にキリスト教会は真の平和をまっすぐ求め、被爆国である日本は自ら率先して核武装の可能性をきっぱりと放棄する道を歩むべきと発信する存在でありたいと思います。

動を深く憂え、その残虐な暴力行為に驚きを隠せないでいるという。また、マクゴバ師父は移住者を標的とした暴力行為を赦してはならず、貧困者への殺戮と破壊行為に対して非難すると述べ、政府に対してこの危機的状況を生み出した原因を調べると共に暴力行為の速やかな停止を望むと訴えている。また、彼は「復讐は問題を解決することではなく、善を現すことと心からの赦しのみが我々の取るべき前進の一步となる」と語った。

た、そこでは宗教が人間と人間の間に境界を作らないことを示すために、ユダヤ教指導者の横にはパース警察署の女性警察官が交互に座った。式典の中で祈られたのは、各宗教が持ち寄った各自の祈りだが、そのすべての祈りの中に「テロ行為は赦されることではない」という同じメッセージをシェアした。

(Anglican Communion News Service: December 17th, 2014)

◎ケープタウン大主教が、移民への暴力行為を非難

ケープタウン大主教タボ・マクゴバ師父は、自身の生まれ故郷であるソウェトでの騒

動を深く憂え、その残虐な暴力行為に驚きを隠せないでいるという。また、マクゴバ師父は移住者を標的とした暴力行為を赦してはならず、貧困者への殺戮と破壊行為に対して非難すると述べ、政府に対してこの危機的状況を生み出した原因を調べると共に暴力行為の速やかな停止を望むと訴えている。また、彼は「復讐は問題を解決することではなく、善を現すことと心からの赦しのみが我々の取るべき前進の一步となる」と語った。

なお、ソウェトは、南アフリカ共和国、ヨハネスブルグの一部の地区で、アパルトヘイト政策によって迫害されたアフリカ系住民の象徴の地とも言われる。この数週間の間、その地は移民を標的とした集団強奪や暴行、殺人などが頻発する無法地帯となっている。

(Anglican Communion News Service: January 23rd, 2015)
司祭 ヤコブ 松平 功
(まつだいら いさお・桃山学院大学チャプレン)



OK委員会はいま??

大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会報告

執事 出口 崇

2014年の教区会において、中間報告がなされました。大阪教区では特に質問等がなかったようですが、京都教区ではいくつかの質問、意見をいただきました。「主教座聖堂が川口になつた場合の聖アグネス教会の位置づけ」「タイムスケジュールについて拙速ではないかとのご意見」合併後のビジョンを提示するよう要望」等。また、教区会開催について、大阪では年2回開催していますが、合併後はどのように開催するのか、現在京都教区では1回のみで開催には交通費、宿泊費などで約70万円の費用がかかりま

す。開催日程、回数も考えていかなければなりません。今後1年間で当委員会としては「教区会日程(回数含め)

「聖アグネス教会の位置づけ」「宣教ビジョン」「説明会開催」「教役者給与等の財政関係」「文化庁との折衝」「合併後の主教座聖堂・教区事務所についての具体的な調査」「各委員会の協働調整について」、担当を決めて更に深めた作業を行ってまいります。大阪教区では大西主教が全ての教会を回り、合併についての説明を行われましたが、京都教区では全ての教会で開催できていないため、改めて希望のある教会に対して、主教、合併推進委員長が説明に行つてお

ります。また、大阪では説明会が2回ほど行われていますが、京都教区でも説明会を開催し、合併に向けての様々な思いを深めていければと思います。

当委員会の前身の「合併に関する検討委員会」発足から4年ほどかわらせていただいています。みなさまのご意見をお聞きしながら進めていきたいと思っています。

(でぐち たかし・大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会 京都教区・執事)

教会奉仕者のための学び

2015年度 ウィリアムス神学館 特別出張講座 募集

主催：大阪教区宣教部生涯学習委員会、ウィリアムス神学館

対象：

信徒奉事者、サーバー、教会委員、将来聖職・伝道師を志す方、教会学校教師、その他教会で信徒の奉仕職を担っている・担っていこうとしている方、キリスト教について学びを深めたいと願っておられる方

開講科目：

「新約聖書入門・ヨハネによる福音書を読み解く」

講師：

前川 裕先生

(関西学院大学専任講師・ウィリアムス神学館講師)

会場：大阪聖パウロ教会

開講日程：原則第4土曜日 午後2時~3時30分
4月25日開講(計10回)

費用：6,000円(1年間・10回講義)

申込み：

申込書に記入の上、下記まで郵送または FAX でお申込みください。

学費納入は別途お知らせします。

締め切り：3月31日(火)

申込み先：

石橋聖トマス教会

〒560-0043 豊中市待兼山町5-17

(電話) 06-6854-8657

(FAX) 06-6854-8658

(E-mail) st.thomas-ishibashi@s9.dion.ne.jp

大阪キリスト教連合会・研修会 2015

震災から4年、 福島の子どもたちは、今

講師 山崎 知行 医師

日時 2015年 3月20日(金)
午後6時30分~

会場 大阪クリスチャンセンター
2階多目的ホール

JR 環状線「玉造」下車徒歩10分
大阪市中央区玉造 2-26-47

入場無料

主催 大阪キリスト教連合会
TEL. 06-6762-7701



大阪教区青年会『G Loop』

リベカ 吉川 千尋

◆『G Loop (ジーループ)』って？

大阪教区の様々な教会から青年が集まり、「教区内の青年世代で、奉仕活動を通してつながりを広げる」ことを目的として活動しています。

◆G Loopの名前の由来

Gで始まる単語：God (神)、Gospel (福音)、Grace (恵み)、Glory (栄光)、Genki (元気)等々の元に、私たち青年がループ(輪)となつて繋がるようお願いを込めました。ロゴマークはG Loopの仲間が



高槻でワックスかけ奉仕

作成し、この願いを表しています。

◆活動内容

教会内の【掃除】【片づけ】【イベント準備】等々、「人手が足りない!」「若手の力が欲しい!」といったお困りの声に応え、お手伝いいたします。

活動報告

2014年12月に、高槻聖マリア教会のワックスかけを手伝いました。G Loopからは3人参加し、半日がかりのワックスかけ終了後は、マリア教会での打ち上げに一緒に過ごしていただき、みんなで鍋を囲んで楽しいひと時を過ごしました。

今後の予定

2、3カ月に一度の活動を予定していますが、次の活動内容は未定です。そこで、次なるお仕事を募集します!皆様の教会で若手の力が必要な事がありましたら、是非G Loopへご連絡ください。詳細は、各教会に掲示されているお仕事募集のチラシをご覧ください。

◆G Loopで一緒に活動する仲間を募集します!18歳以上の青年であれば大歓迎☆教会でお仕事をしながら教区・同世代の人たちとの繋がりを楽しみませんか? これからのG Loopを一緒に作っていきましょう!

◆始動したばかりでまだまだ紹介できることも少ないですが、これから定期的にG Loopの仲間が集まり、交流の場、教区と繋がる場として活動していきます。皆様、どうぞG Loopをよろしく願います!

◆問い合わせ先

東豊中聖ミカエル教会
聖職候補生 成岡 宏晃
TEL: 06-6854-1333
1333
(よしかわ ちひろ・西宮聖ペテロ教会信徒)

教会内のお仕事募集

大阪教区の青年会「G Loop」では、教区内の様々な教会から青年が集まり、活動しています。

教会内のお仕事で「手が足りない!」ということがあれば、ぜひG Loopにお手伝いをさせてください。

- ・2~3ヶ月に一度ほどの活動を予定しています。
- ・お仕事例：教会内の掃除、片付け
式文折り、イベント準備 etc...

G Loopにお仕事を依頼される方は、次の内容を、各教会牧師にお伝えください。

1. 教会名・氏名
2. 電話番号またはメールアドレス
3. 希望するお仕事内容
4. 実施希望日時



【問い合わせ】

東豊中聖ミカエル教会 聖職候補生 成岡宏晃 TEL 06-6854-1333

J's キャンプ@沖縄

日程：2015年3月30日(月)～4月2日(木)

宿泊：日本聖公会沖縄教区

小禄聖マタイ教会、屋我地聖ルカ教会

対象：中学生・高校生の年代

参加費：45,000円

申込み締め切り：2月28日

プログラム：平和の学び(基地・戦跡等)、
自然体験プログラム などなど

お申込みいただいた方に、後日詳しいプログラムをお送りします。

申込み先：京都教区教務所 教育部「J's キャンプ」宛
Tel: 075-431-7204

問い合わせ：聖職候補生 成岡宏晃(東豊中聖ミカエル教会)
Tel: 06-6854-1333

E-mail: chiihirojp@gmail.com

主催/日本聖公会京都教区宣教局教育部「J's部門」
日本聖公会大阪教区宣教部 生涯学習委員会

公 示

救主降生 2015年2月1日
日本聖公会大阪教区主教
主教 サムエル 大西 修

下記のように人事異動を発令いたします。

主教	サムエル 大西 修	3月31日付	守口復活教会、富田林聖アグネス教会管理牧師の任を解き、定年により退職とする。
		4月1日付	司祭アンデレ磯晴久のもと、富田林聖アグネス教会及び恵我之荘聖マタイ教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項に基づき、任期を1年とする。
司祭	フランシス 趙 鍾 必	3月31日付	恵我之荘聖マタイ教会牧師の任を解き、大阪教区における宣教協働者の任を解く。
司祭	アンデレ 磯 晴久	3月31日付	石橋聖トマス教会牧師、東豊中聖ミカエル教会管理牧師の任を解く。
		4月1日付	主教に按手され大阪教区主教に就任するまでの間、主教座聖堂付とする。守口復活教会、恵我之荘聖マタイ教会、富田林聖アグネス教会の管理牧師に任命する。
司祭	ジョイ 千松 清美	3月31日付	西宮聖ペテロ教会牧師の任を解く。
		4月1日付	石橋聖トマス教会牧師、庄内キリスト教会管理牧師に任命する。
司祭	施洗者ヨハネ 山本 眞	4月1日付	西宮聖ペテロ教会牧師に任命する。(芦屋聖マルコ教会牧師兼任)
司祭	ペテロ 岩城 聡	3月31日付	庄内キリスト教会管理牧師の任を解く。
		4月1日付	東豊中聖ミカエル教会管理牧師に任命する。
司祭	ヨシュア 原田 光雄	3月31日付	聖ルカ教会管理牧師の任を解く。
司祭	テモテ 内田 望	3月31日付	聖ルシャ教会牧師(兼任)の任を解く。
		4月1日付	聖ルカ教会管理牧師に任命する。東光学園チャプレンに任命する。
司祭	ペテロ 竹林 徑一	4月1日付	聖ルシャ教会管理牧師に任命する。
聖職候補生	ペテロ 金山 将司	4月1日付	司祭施洗者ヨハネ山本眞の指導のもと、芦屋聖マルコ教会において勤務することを命ずる。
司祭	ダニエル 山野上素充	4月1日付	司祭アンデレ磯晴久のもと、守口復活教会において囑託司祭として勤務することを委嘱する。ただし、法規第53条第2項に基づき、任期を1年とする。

2015年4月1日付で以下の人事を発令します。

ただし、日本聖公会法規第53条第2項に基づき、いずれも任期を1年とします。

主教	ヤコブ 宇野 徹	司祭ヨシュア原田光雄のもと大阪城南キリスト教会で、司祭ヤコブ義平雅夫のもと大阪聖アンデレ教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
司祭	ペテロ 松山龍二	司祭ヨシュア原田光雄のもと大阪城南キリスト教会および聖ガブリエル教会で、司祭ヨハネ古澤秀利のもと高槻聖マリヤ教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
司祭	サムエル 坪井克己	司祭ジョイ千松清美のもと庄内キリスト教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖三一教会で、司祭ジョージ林正樹のもと大阪聖パウロ教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
司祭	サムエル 松岡虔一	司祭アンデレ磯晴久のもと富田林聖アグネス教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖愛教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
司祭	ヨハネ 奥 康功	司祭パウロ井上進次のもと尼崎聖ステパノ教会で、司祭ペテロ竹林徑一のもと聖ルシャ教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。
司祭	ウィリアムス 竹内信義	司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖愛教会で、司祭ジョイ千松清美のもと石橋聖トマス教会で、司祭クリストファー奥村貴充のもと聖贖主教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。 プール学院の要請に基づき、同学院(大学)チャプレンとして派遣する(留任)。
司祭	ヨハネ 木村幸夫	司祭施洗者ヨハネ山本眞のもと西宮聖ペテロ教会および芦屋聖マルコ教会で、司祭ペテロ齊藤壹のもと大阪聖三一教会で、囑託司祭として主日を中心に勤務することを委嘱する。勤務は6月からとする。

教 区 の 動 き

常置委員会報告

12月9日(第2回定例)

I. 主教報告

*小池義郎氏(芦屋聖マルコ)大阪教区事務所主事に就任(2014年12月1日付)

II. 協議事項

*12教会より推薦があった信徒奉事者42人を大西主教に推挙した。

芦屋聖マルコ教会:辻 潤、長野紀子、錦織依子、和田育子、寺内 誠、野見山 充、山本多津子

西宮聖ペテロ教会:山田 緑、倉戸ナオミ、瀬戸栄一、久保孝彦

石橋聖トマス教会:服部喜代司、原植寿子、牧口眞理、山崎 信

守口復活教会:原田 契、大阪聖ヨハネ教会:興津健蔵、野知卓司

大阪聖パウロ教会:浅田通子、

上野勝子

川口基督教教会:内海良輔、社

領共美、高橋明子、田中 史、

名出 正、野上千春、島崎聖

子

大阪聖愛教会:石井英隆、米

虫克次、田中恵子、松岡興二、

豊川雅章

大阪聖アンデレ教会:宇野哲

夫、北谷順一、佐野重雄、川

村直美

大阪聖三一教会:高田須磨雄

恵我之荘聖マタイ教会:鈴木

靖夫、春名英夫

東豊中聖ミカエル教会:山田

護、岐邨正昭、工藤正路

12月15日(第3回臨時)

I. 主教諮問事項

*2015年度の教役者人事について協議。

1月14日(第4回定例)

I. 主教報告

*大阪教区主教按手式・就任式「祭色(白)4月18日(土)

2015年6月大阪聖パウロ教会は創立130周年を迎えます。



大阪聖パウロ教会 創立130周年記念事業のご案内

【記念事業概要】—「出会い」をテーマに— 「良い知らせを伝える者の足は、なんと美しいことか」 (聖パウロのローマの信徒への手紙 第10章15節)

☆記念礼拝・祝会:

2015年6月27日(土) 13:00より 当教会礼拝堂・集会室にて

☆記念コンサート: 入場無料(事前予約制)当教会礼拝堂・ホール

《第1回》4月4日(土) 15:00 自作聖歌とゴスペル名曲 「Maki & Lily」(坂本真紀+喜多ゆり)

《第2回》6月6日(土) 15:00 チェンバロ&オルガンによる バロック音楽(亀谷喜久子+大岩みどり)

《第3回》9月19日(土) 15:00 チェロ独奏によるクラシック名曲(西谷牧人・東京交響楽団首席チェロ奏者)

*プレコンサート: 3月29日(日) 14:00(申込不要) 春のマンドリン・ポップスコンサート(さいとう音楽教室アンサンブル)

◎記念ツアー: 英国ダンモウ聖マリア教会親善ツアー (2015年8月20日~27日・8日間)

記念行事を上記の通り計画しております。

詳しくはホームページか当教会までお問合せください。

お問い合わせ: 大阪聖パウロ教会(牧師・司祭 林 正樹) 創立130周年記念事業委員会(委員長 岡本 正) 電話 06-6371-0170 / Fax 06-6376-0661 E-mail: osakapaulch2@yahoo.co.jp

午前10時

式場: 主教座聖堂「川口」

説教者: 上原榮正 沖繩教区

主教

公示 2月11日

II. 協議事項

*第114(臨時)教区会 3月15日(日)午後3時 主教座聖堂 教区会終了後の予定について協議。

*2015年度大阪教区礼拝

10月4日(日) プール学院

清心館



祝受洗

○堺聖テモテ教会

ラファエル 高橋 国夫 (12月6日)

○庄内キリスト教会

テレジア 吉田 未空 (12月14日)

○大阪聖ヨハネ教会

アンナ 葦内万喜子 (12月21日)

マリア 葦内万喜子 (12月21日)

マリア 葦内万喜子 (12月21日)

黒川 純栄 (12月21日)

○高槻聖マリヤ教会

エリサベト 太田 光 (12月21日)

○大阪聖アンデレ教会

アンジェラ 加納智恵美 (12月21日)

○尼崎聖ステパノ教会

ペテロ 山口 慧 (12月21日)

○東豊中聖ミカエル教会

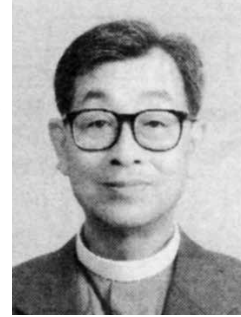
ルチア 小野 栞 (12月21日)

ミカエル 小野 浩 (12月21日)

○川口基督教教会

マリア 小山 博美 (12月29日)

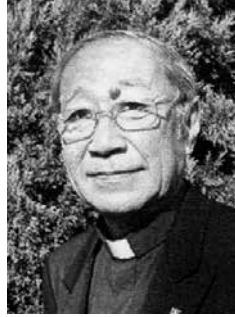
主教 オーガスチン 高野晃一 師父が逝去されました。



オーガスチン高野晃一
主教は2015年1月20

日(火)午後0時44分、埼玉
県東松山市の病院で82歳の生
涯を終えられました。
1月23日(金)「通夜の祈り」、
1月24日(土)「葬送・告別式」
が、ともに北関東教区東松山
聖ルカ教会で執り行われ、多
くの方が参列されました。ま
た、大阪教区では2月11日
(水)主教座聖堂(川口基
督教会)において、教区関
係教役者逝去者記念聖餐式
で師父の逝去を覚え、ご遺族の
魂の平安のため、ご遺族の
ために、慰め、励ましをお
祈りします。

司祭 ダニエル 小池虔二 師が逝去されました。



ダニエル小池虔二司祭は2
014年12月19日(金)午前
6時21分、入院先の病院で84
歳の生涯を終えられました。
12月22日(月)「通夜の祈
り」、12月23日(火・休)「葬
送・告別式」が、ともに堺
聖テモテ教会で執り行われ、
多くの方が参列されました。
魂の平安のため、ご遺族の
ために、慰め、励ましをお
祈りします。

司祭 テモテ名出 望師が逝去されました。



テモテ名出 望司祭は20
15年1月8日(木)午後9
時40分、入院先の病院で87歳
の生涯を終えられました。
1月9日(金)「通夜の祈り」、
1月10日(土)「葬送・告別式」
が、若屋聖マルコ教会で執
り行われ、多くの方が参列
されました。魂の平安のた
め、ご遺族のために、慰め、
励ましをお祈りします。

祝受按

○大阪聖アンデレ教会
アンジェラ 加納智恵美
(12月29日)

○石橋聖トマス教会
ルシア 一柳 空羽
(1月4日)

ヨハンナ 香西 一恵
(1月4日)

魂の平安を
祈ります

○堺聖テモテ教会

エリザベツ 富山智恵子
(10月11日・79歳)

ハンナ 久野 利子
(12月9日・70歳)

ヨハネ 久野 信雄
(2月3日・68歳)

○聖贖主教会

サラ 酒匂 静枝
(12月5日・93歳)

○石橋聖トマス教会

ペテロ 貫 信彦
(12月16日・79歳)

教会・施設の動き

川口基督教会

○12月13日の「川口チャペル
コンサート」には、100人を超
える人々が来場され、パイプ
オルガンとソロの歌声を通じ
てクリスマススの恵みに満たさ
れました。

○12月24日のクリスマススイ
ブ・キャンドルサービスには、
270人を超える人々が来ら
れ、厳かな雰囲気の内、イ
エスさまの誕生の意味につい
て分かち合いました。

大阪聖パウロ教会

○当教会創立130周年記念コン
サート(第1回)に出演する
オルガニスト坂本真紀さん
と喜多ゆりさんによる初CD
ミニアルバムが発売されまし
た。日本聖公会聖歌集に収め
られた自作聖歌500番「主
イエスの教えたまひしは」(奥
康功司祭作詞)を含むオリジ
ナル聖歌を中心に、ゴスペル
名曲等の全7曲収録。記念コ
ンサート会場でも販売します。
頒価1500円(税込)。
庄内キリスト教会

○10年間続いた「庄内手芸の

教区関係教役者
逝去者記念聖餐式

◇ 3月11日 (水) 午前 10 時 30 分

於: 主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 ヤコブ 義平雅夫司祭

執 事 ペテロ 井上 栄 (1966.3.1)

司 祭 フレッド・ケトルウェル (1952.3.3 英)

伝道師 南 民子 (1961.3.10)

司 祭 山崎 貞一 (1951.3.15)

司 祭 宗像 和雄 (2013.3.16)

宣教師 フローレンス・エリザベス・ガーディナー (1970.3.17 英)

宣教師 リーラ・プール (1924.3.20 米)

司 祭 パウロ 安倍 騰 (1945.3.20)

主 教 ヒュー・ジェームズ・フォス (1932.3.21 英)

司 祭 オリヴァー・ヘイワード・ナイト (1969.3.22 英)

伝道師 ハンナ 田中 ヲハナ (1983.3.23)

宣教師 メアリー・ダブルデイ・ウッド (1891.3.24 英)

伝道師 林 歌子 (1946.3.24)

宣教師 ノーラ・フレデリカ・ジェニー・ボウマン (1965.3.24 英)

伝道師 姉川 鶯声 (1989.3.24)

司 祭 岸本 隆一 (1953.3.26)

司 祭 ステパノ 東海林 定一 (1993.3.26)

司 祭 伊藤 堅逸 (1967.3.28)

◇ 4月8日 (水) 午前 10 時 30 分

於: 主教座聖堂 (川口基督教会)

説教者 ヨハネ 古澤秀利司祭

執 事 中西 義之 (1909.4.1)

主 教 ジョン・マキム (1936.4.4 米)

司 祭 ジョージ・ウイリアム・ローリングス (1933.4.7 英)

司 祭 名出 武 (1945.4.7)

伝道師 織間 小太郎 (1934.4.15)

司 祭 ベニヤミン 池沢 駿太郎 (1956.4.15)

司 祭 ペテロ 藪本 竹次 (1979.4.15)

司 祭 ジョン・キャメロン・マクドナルド (1993.4.15 加)

司 祭 パウロ 藤倉 恒雄 (2001.4.17)

宣教師 メアリー・ジェーン・オクスラッド (1922.4.20 英)

司 祭 ステパノ 井上 俊一 (1983.4.20)

宣教師 エレノア・メアリー・フォス (2002.4.21 英)

司 祭 早川 喜四郎 (1943.4.23)

主 教 ジョン・チャールズ・マン (1967.4.28 英)

*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前 10 時 30 分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

公 示

日本聖公会大阪教区第114(臨時)教区会を、下記のように招集します。

救主降生2015年2月10日

日本聖公会大阪教区

教区会議長 主教 サムエル 大西 修

記

◆会期 2015年3月15日(日)午後3時から5時

◆会場 日本聖公会大阪教区主教座聖堂 (川口基督教会) 会館
大阪市西区川口1丁目3番8号

◆議題 (1)2014年度日本聖公会大阪教区会計決算承認の件
(2)2014年度日本聖公会大阪教区一般会計 余剰金
／不足金 処理の件

なお、上記教区会のため、書記および会計に下記の者を指名します。

書 記 司祭 ジョージ 林 正樹

ベテロ 内海 良輔

会 計 司祭 ヨシュア 原田 光雄

パウロ 小池 義郎

臨時教区会後「宣教懇談会」について

★教区会に引き続き、例年どおり、「宣教懇談会」が開催されます(2月常置委員会決定)。

*テーマ 「献金について」

*内 容 小冊子「禁じられた献金」の読みあわせをし、「献金」について考え、話し合います。

★この教区会は、法規第106条第2項に基づいて招集される臨時教区会ですが、基本的には前年度教区会計の決算について、11月の定期教区会を待たず、より適正な時期に審議し採決することを目的に2006年から毎年開催されていて、実質的に定例化しています。

公 示

救主降生2015年2月10日

日本聖公会大阪教区主教

主教 サムエル 大西 修

神のお許しがあれば、下記のとおり聖職按手式を執行し、

聖職候補生 フランチェスコ 成岡 宏晃

を公会の執事に叙任いたします。

主にある諸教会、兄弟姉妹の代禱をお願いいたします。

またご臨席いただければ幸甚に存じます。

記

◇日 時 救主降生2015年3月21日(土/休)
午前10時30分

◇式 場 東豊中聖ミカエル教会
豊中市緑丘2-19-17 電話 06-6854-1333

◇司式者 主教 サムエル 大西 修

◇説教者 司祭 ペテロ 竹林 徑一

◇式典長 司祭 アンデレ 磯 晴久

※祭色は「赤」を用います。

会」は、いったん終わりになりました。1月からは新しくお昼を共にする会が始まります。尼崎聖ステパノ教会
○牧師館建設を昨年11月から始めていますが、本年2月初旬には完成し引越しの予定。その後旧牧師館を解体、駐車場に整備し3月末には完了の予定です。
○1月25日(日)京都教区との一日人事交流会で小浜聖ルカ教会を訪問しました。出席者17人。

2015年版 大阪教区 各委員会・担当者等の構成 便覧 (2015年1月)

※便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順。氏名の下線は新規の委員・担当者。

★教区主教 主教 大西修 (3月31日まで)

※大西修主教は3月31日に定年退職、高地敬主教(京都教区)が管理主教、4月18日に主教按手式が行われ、主教被選者・磯晴久司祭が教区主教に就任する予定。

※大西修主教が教区主教として就任している担当の後任は、教区主教就任後、磯晴久主教被選者。

★常置委員 (定員 聖職3名 信徒3名/任期1年=2015年度定期教区会まで)

・聖職 司祭 山本眞(長) 司祭 岩城聰 司祭 齊藤壹 (補欠:司祭 竹林徑一)

・信徒 鈴木光子(ステパノ) 長野泰信(書記/トマス) 畑野めぐみ(マルコ) (補欠:小池義郎(マルコ))

★総会代議員 (定員 聖職2名 信徒2名/任期2年=2016年開催の定期総会公示日の前日まで)

・聖職 司祭 岩城聰 司祭 山本眞(補欠:①司祭 磯晴久(教区主教就任まで) ②司祭 齊藤壹)

・信徒 佐野信三(贖主) 長野泰信(トマス) (補欠:①鈴木光子(ステパノ) ②畑野めぐみ(マルコ))

★会計検査委員 (2名(「規則」では若干名)/任期1年=2015年度定期教区会まで)

江野隆夫(トマス) 佐藤正子(マルコ)

★諸委員・担当

■聖職試験委員会 (〈 〉内は担当科目/9名)

司祭 山本眞(長) (旧約聖書) 司祭 岩城聰(教理) 司祭 内田望(礼拝)

司祭 齊藤壹(新約聖書) 司祭 竹林徑一(教会史) 司祭 原田光雄(宣教・牧会・法規)

鈴木久美子(マタイ) 辻節子(トマス) 野知卓司(ヨハネ) (説教/他の全聖職委員とともに担当)

■聖職養成委員会 (8名)

伊藤良三(長/マルコ) 司祭 井上進次 司祭 内田望 司祭 齊藤壹 司祭 山本眞

米満司郎(ミカエル) 鈴木光子(ステパノ) 長野加代子(トマス/神学生後援会常任理事)

■大阪教区台湾交流委員会 (8名, 協力委員2名)

司祭 岩城聰(長) 司祭 奥村貴充 司祭 千松清美 司祭 竹林徑一 池本彰男(川口)

尾崎華(ステパノ) 小出裕司(アンデレ) 松尾世謹(ミカエル)

(協力委員:大隈彩恵子(京都聖ヨハネ) 葛西信宏(京都聖アグネス))

■牧会支援委員会 (8名, 協力委員1名)

司祭 義平雅夫(長) 司祭 千松清美(副) 司祭 原田光雄 池本真知子(川口)

上床益代(パウロ) 岐邨正昭(ミカエル) 丹羽正擴(マリヤ) 八木さゆり(ペテロ)

(協力委員:司祭 山野上素充(囑託))

■大阪教区と京都教区の合併を推進する委員会 (教役者3名, 信徒3名)

司祭 岩城聰 司祭 古澤秀利 司祭 山本眞 小池義郎(マルコ) 米虫克次(聖愛) 辻彩乃(川口)

※京都教区にも対応する同様の委員会があり、その構成は次のとおり。通常、委員会は合同で開催。

司祭 藤原健久 執事 出口崇 司祭 小林聡 黒田恵 山本友里 宮本紘明

■主教座聖堂参事 (司祭3名, 信徒4名(「規則」では若干名)/任期は「規則」により定めない)

司祭 岩城聰(長) 司祭 内田望 司祭 原田光雄 井上恵美子(マリヤ) 鈴木靖夫(マタイ)

田中史(川口) 横倉宏(川口)

■教区審判廷審判員 (教区主教以外9名・任期4年=2015年度定期教区会終了まで)

主教 大西修(長/教区主教) 司祭 内田望 司祭 原田光雄 司祭 山本眞 赤山英雄(ペテロ)

石田美郎(聖愛) 井上美津(マタイ) 佐野信三(贖主) 畑野めぐみ(マルコ) 吉岡康博(ミカエル)

■神学生後援会常任理事 (7名/教区主教、教務局長、事務所職員以外任期3年/便宜上暫定)

主教 大西修(長/教区主教) 司祭 原田光雄(教務局長) 司祭 奥村貴充

小池義郎(事務所主事/マルコ) 佐野弘子(贖主) 太田幸彦(ルシヤ) 長野加代子(聖職養成委員/トマス)

■管区連携の各担当者 (管区の当該委員会・デスク等に対応・連携する教区の担当者・窓口)

*青年 司祭 古澤秀利(正) 聖職候補生 成岡宏晃(副) *正義と平和 司祭 竹林徑一

*人権 司祭 齊藤壹

■大宗連 (議長:主教 大西修) 担当 司祭 竹林徑一(事務局長) 米虫克次(事務局員)

■東日本大震災対策本部担当者 司祭 原田光雄

★教務局 (任期3年/2016年度定期教区会まで) 局長:司祭 原田光雄

■総務部 部長:司祭 山本眞

◆各委員会の構成 (便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順)

①財務委員会 [長:小池義郎 (マルコ)] (11名)

小池義郎 (マルコ) 太田幸彦 (ルシヤ) 上甲幸子 (城南) 鈴木靖夫 (マタイ)
奈良慶治良 (テモテ) 服部喜代司 (トマス)

《管財部門》(5名/通称「管財委員会」)

佐野重雄 (長/アンデレ) 司祭 山本眞 宇野哲夫 (アンデレ) 辻潤 (マルコ) 本井雄次 (マリヤ)

②法制委員会 [長:司祭 山本眞] (5名)

司祭 山本眞 赤山英雄 (ペテロ) 小出裕司 (アンデレ) 春名英夫 (マタイ) 山下幸利 (三一)

③歴史編集委員会 [長:司祭 竹林徑一] (7名, 協力委員1名)

司祭 竹林徑一 司祭 山本眞 伊藤範子 (ルカ) 小池宣郎 (マルコ) 高木弘子 (ヨハネ)
富川真理 (ヨハネ) 真鍋倫子 (城南) (協力委員:西口忠 (桃山学院史料室))

④広報委員会 [長:司祭 林正樹] (7名, 協力委員1名)

司祭 林正樹 聖職候補生 成岡宏晃 司祭 古澤秀利 (教区ホーム・ページ担当)
司祭 松平功 (「世界の窓」等担当) 小出裕司 (アンデレ) 辻節子 (トマス) 林義人 (マリヤ)
(協力委員:大橋襄 (川口))

⑤「納骨堂」設置申請担当 [國分腆旺 (聖愛)]

■宣教部 部長:司祭 齊藤壹 副部長:司祭 磯晴久 (教区主教就任まで)

◆部会の構成 (部長、副部長、各委員長、教区婦人会長、連合男子会長により構成/7名 (延べ8名))

司祭 齊藤壹 司祭 磯晴久 (教区主教就任まで) 司祭 岩城聰 司祭 竹林徑一
宇野喜句子 (教区婦人会長/贖主) 鈴木憲二 (連合男子会長/ステパノ) 高橋明子 (川口)

◆各委員会の構成 (便宜上、教役者・信徒順、「長」以外は五十音順)

①社会宣教委員会 [長:司祭 竹林徑一] (12名)

司祭 竹林徑一 司祭 内田望 司祭 古澤秀利 (釜ヶ崎宣教担当) 尼子美喜 (マリヤ)
大田美智子 (マルコ) 岡部美枝 (パウロ) 小西宏平 (釜ヶ崎宣教担当) (マリヤ) 田中廉 (トマス)
野知卓司 (ヨハネ) 牧口一 (ヨハネ) 山口善彦 (三一) 山野善子 (テモテ)

②礼拝・音楽委員会 [長:高橋明子] (6名, 協力委員1名)

高橋明子 (川口) 司祭 内田望 内海由美子 (川口) 小野田富美子 (アンデレ) 斎藤みち (トマス)
辻彩乃 (川口)
(協力委員:田中史 (川口))

③在日韓国・朝鮮人宣教協働委員会 [長:司祭 岩城聰] (7名, 協力委員2名)

司祭 岩城聰 司祭 奥村貴充 司祭 趙ジョンピル (3月まで) 須佐美浩一 (川口)
鈴木靖夫 (マタイ) 田原敬司郎 (川口) 眞子義人 (三一)
(協力委員:司祭 井上進次 (オクワンヒョン 聖公会生野センター))

④生涯学習委員会 [長:司祭 千松清美] (5名, 協力委員6名)

司祭 千松清美 聖職候補生 成岡宏晃 斎藤みち (トマス) 豊川雅章 (聖愛) 本間欽悟 (マリヤ)
(協力委員:司祭 古澤秀利 大西温 (三一) 門脇啓子 (マルコ) 斎藤琢 (トマス) 寺内誠 (マルコ)
古澤恵依子 (マリヤ))

★諸団体

■教区婦人会 会長 宇野喜句子 (贖主) チャプレン 司祭 内田望

■教区連合男子会 会長 鈴木憲二 (ステパノ) チャプレン 司祭 岩城聰

■教区GFS 代表 岡墻敬子 (三一) チャプレン 司祭 原田光雄

★聖公会生野センター 大阪教区後援会常任委員 [会長:主教 大西修 総主事:呉光現]

主教 大西修 (長:教区主教) 鈴木憲二 (ステパノ) 丹田則史 (ガブリエル) 服部喜代司 (トマス)
松原恵美子 (テモテ)

★大阪キリスト教連合会 代議員 (代表以外任期2年/2016年5月まで)

主教 大西修 (代表/長:教区主教) 司祭 千松清美 (常議員)

司祭 林正樹 聖職候補生 成岡宏晃 小出裕司 (アンデレ)